

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月6日  
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所  
 コード番号 5695 URL <https://www.powder-tech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲子 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,066	6.2	733	△20.7	751	△19.5	515	△18.0
2022年3月期第3四半期	6,652	19.1	925	705.9	933	762.0	628	896.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 547百万円(△13.6%) 2022年3月期第3四半期 633百万円(888.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	177.92	—
2022年3月期第3四半期	216.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,116	12,644	83.6
2022年3月期	15,431	12,328	79.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 12,644百万円 2022年3月期 12,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,510	7.6	1,000	△10.3	1,000	△11.9	740	△9.4	255.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	2,970,000株	2022年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	72,880株	2022年3月期	72,840株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	2,897,128株	2022年3月期3Q	2,897,180株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症対策が緩和される一方、中国でのロックダウンやウクライナ情勢の長期化により、サプライチェーンの混乱やエネルギー価格の高騰など先行きに不透明感が増しました。また、米国では景気は回復基調が続きましたが、インフレ抑制のための金融引き締めが行われ、欧州ではエネルギー価格の高止まりなど高インフレが続き、欧米の景気の回復ペースは鈍化しました。中国ではゼロコロナ政策の影響や不動産市場の停滞で景気は減速しました。日本では資源価格の上昇と円安による物価高の影響はあったものの、行動制限の緩和を受け個人消費は持ち直しの動きがみられました。

このような状況の中、経済活動が上向き、部品不足の影響は残ったものの、複合機や商業用印刷機などの生産は堅調に推移し、オフィス等での稼働の回復と流通在庫の積み上げもあり、当社の主力製品であるキャリアの需要は前年同期比で増加しました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、行動制限の緩和を受け、前年同期を上回りました。

これらの市場環境に加え、販売価格の適正化を進めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比6.2%増加の7,066百万円となりました。

損益面では、売上は回復しましたが、エネルギーおよび原材料価格の値上がりと減価償却費の増加により、営業利益は733百万円（前年同期比20.7%減）となり、営業外損益を加えた経常利益は751百万円（前年同期比19.5%減）となりました。特別損益では、利益として鉄粉販売先の紹介手数料40百万円、損失として固定資産処分損32百万円を計上いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益は515百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアの需要の回復により、売上高は5,958百万円（前年同期比8.6%増）となりました。セグメント利益は、主にエネルギーおよび原材料価格の上昇と減価償却費の増加により971百万円（前年同期比15.8%減）となりました。

#### ② 鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は増販となりましたが、鉄粉関連製品の販売を、2022年9月末をもって終了したため、売上高は1,107百万円（前年同期比4.9%減）となりました。セグメント利益は、主に脱酸素剤関連製品の増販により103百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に預け金の減少により、203百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより111百万円減少いたしました。以上により、総資産は314百万円減少し15,116百万円となりました。

負債は、主に未払金と未払法人税等の減少により、630百万円減少し2,472百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い231百万円、四半期純利益515百万円等により、315百万円増加し12,644百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.7%増加し83.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月7日に発表しました業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	377,657	450,628
受取手形	12,199	21,609
売掛金	1,133,603	1,078,539
電子記録債権	618,279	890,468
商品及び製品	991,494	1,186,340
仕掛品	982,373	964,659
原材料及び貯蔵品	442,516	592,694
預け金	3,611,171	2,755,744
その他	15,092	40,487
貸倒引当金	△1,068	△944
流動資産合計	8,183,321	7,980,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,397,746	6,320,529
減価償却累計額	△3,228,411	△3,300,959
建物及び構築物（純額）	2,169,334	3,019,569
機械装置及び運搬具	11,731,297	11,783,912
減価償却累計額	△9,913,099	△10,393,699
機械装置及び運搬具（純額）	1,818,197	1,390,212
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	38,584	40,887
減価償却累計額	△26,749	△25,283
リース資産（純額）	11,835	15,603
建設仮勘定	1,013,937	478,860
その他	696,704	723,078
減価償却累計額	△621,293	△638,471
その他（純額）	75,410	84,606
有形固定資産合計	6,948,913	6,849,052
無形固定資産		
その他	24,441	19,961
無形固定資産合計	24,441	19,961
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	-
繰延税金資産	249,661	252,883
その他	16,009	15,510
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	274,871	267,593
固定資産合計	7,248,225	7,136,607
資産合計	15,431,547	15,116,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	874,919	1,139,401
リース債務	3,139	3,093
未払金	1,060,417	482,698
未払法人税等	328,795	90,097
未払事業所税	22,514	17,270
未払消費税等	34,165	62,843
賞与引当金	233,339	109,971
その他	119,651	171,251
流動負債合計	2,676,942	2,076,628
固定負債		
リース債務	8,648	12,588
長期未払金	10,257	-
退職給付に係る負債	405,902	382,877
その他	1,000	-
固定負債合計	425,808	395,466
負債合計	3,102,751	2,472,095
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,418,094	9,701,765
自己株式	△203,165	△203,260
株主資本合計	12,337,929	12,621,504
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,133	23,235
その他の包括利益累計額合計	△9,133	23,235
純資産合計	12,328,796	12,644,740
負債純資産合計	15,431,547	15,116,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	6,652,098	7,066,034
売上原価	4,652,747	5,106,575
売上総利益	1,999,351	1,959,459
販売費及び一般管理費	1,074,176	1,226,099
営業利益	925,174	733,359
営業外収益		
受取利息	7,803	4,015
為替差益	6,910	6,859
受取設備負担金	-	11,391
子会社清算益	-	4,148
その他	6,045	4,936
営業外収益合計	20,759	31,351
営業外費用		
支払利息	203	162
債権売却損	10,391	11,099
その他	1,893	2,377
営業外費用合計	12,488	13,639
経常利益	933,445	751,071
特別利益		
紹介手数料	-	40,000
特別利益合計	-	40,000
特別損失		
固定資産処分損	27,109	32,530
特別損失合計	27,109	32,530
税金等調整前四半期純利益	906,336	758,540
法人税等	278,092	243,097
四半期純利益	628,243	515,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	628,243	515,443

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	628,243	515,443
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5,504	32,368
その他の包括利益合計	5,504	32,368
四半期包括利益	633,748	547,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	633,748	547,811

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,486,981	1,165,117	6,652,098	—	6,652,098
外部顧客への売上高	5,486,981	1,165,117	6,652,098	—	6,652,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,486,981	1,165,117	6,652,098	—	6,652,098
セグメント利益	1,153,638	98,090	1,251,728	△326,554	925,174

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△326,554千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△326,620千円及び棚卸資産の調整額66千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,958,355	1,107,678	7,066,034	—	7,066,034
外部顧客への売上高	5,958,355	1,107,678	7,066,034	—	7,066,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,958,355	1,107,678	7,066,034	—	7,066,034
セグメント利益	971,028	103,900	1,074,928	△341,569	733,359

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△341,569千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△341,527千円及び棚卸資産の調整額△42千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。